

消費者志向経営のフロンティア

開催日時	2017年 11月25日 (土) 13:00~17:00		
会場	法政大学 ボアソナードタワー26階 会議室A		
定員	50名	参加費	無料
主催	法政大学大学院政策創造研究科	共催	法政大学大学院CSR研究所

概要

「消費者志向経営」とは単なる顧客志向を意味するものではありません。近年、この言葉は、企業と消費者の関係を見直し、市場経済の新たな方向性を探るためのキーワードとしても使われ始めています。本シンポジウムでは、「超高齢社会」、「ネット社会」、「グローバル社会」の進展の中で、①持続可能な消費(エシカル消費)に応じた消費者と企業(とりわけ中小企業)の価値共創や、②高齢者、若年成人、子ども、障がい者など、弱い立場に置かれている消費者の社会的包摂の課題、③消費者志向経営に応じた消費者政策のあり方などをテーマとして取り上げ、消費者志向経営のフロンティアを探っていきたくと考えています。

申込方法

下記アドレスまたは右記QRコード先のフォーマットよりお申込みください。
→ <https://goo.gl/K8zis7>

お申込み用QRコード



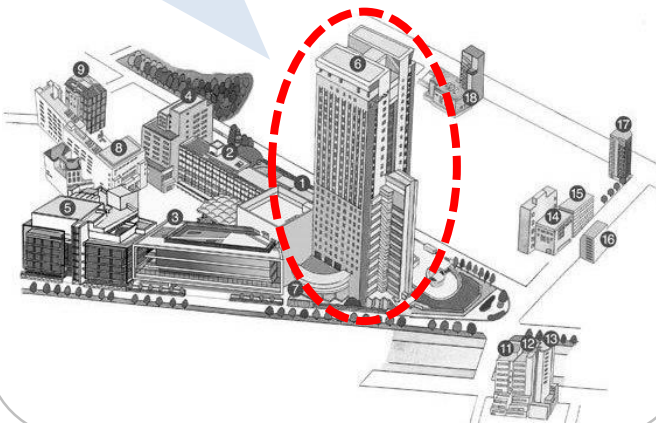
アクセス

<会場>

東京都千代田区富士見2-17-1
法政大学市ヶ谷キャンパス
ボアソナードタワー26階 A会議室

<最寄り駅からのアクセス>

市ヶ谷駅または飯田橋駅下車 徒歩10分



開会の挨拶

13:00

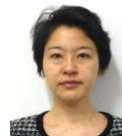
上山 肇 教授
(政策創造研究科 研究科長)

第一部：消費者志向経営とは

基調講演①

13:05

消費者志向経営と消費者行政



澤井 景子 消費者庁調査課長

経済企画庁に入庁後、経済財政関連部局、内閣官房消費者行政一元化準備室補佐、連合総研主任研究官等を経て、2013年より内閣府男女共同参画局男女共同参画推進官、官民競争入札等監理委員会事務局企画官を歴任し、現在に至る。

基調講演②

13:45

消費者志向経営・CSR経営のあり方を考える



森下 研 (一財)持続性推進機構専務理事

同志社大学在学中から空き缶問題に係わり、環境問題のシンクタンク、環境NGO等において、環境省のエコマーク制度の創設、環境報告ガイドライン、環境会計ガイドライン、エコアクション21ガイドライン等の策定を担当。現職の他、エコアクション21中央事務局長、環境人材育成コンソーシアム幹事を兼務。

現場からの報告

14:25

報告1:「認知症にやさしい交通社会の共創」

前田 亮一 (ピーンズ地域総合ケアセンター、DFJ交通プロジェクトリーダー)

報告2:「要支援消費者に対する教育実践と消費者政策」

小野由美子(東京家政学院大学准教授)

第二部：消費者志向経営のフロンティアを考える (徹底討論)

パネルディスカッション

15:30

井内 正敏
(内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官)
上島 淳史
(上島珈琲貿易株式会社代表取締役)

森下 研
(一財)持続性推進機構専務理事
樋口 一清
(法政大学大学院政策創造研究科教授)

コーディネーター: 柿野成美(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員

開会の挨拶

16:50

● お申込み及びシンポジウムについてのお問合せ ●

法政大学大学院事務部大学院課政策創造研究科担当

Tel : (03) 3264-6630 E-mail : rpd-j@hosei.ac.jp